INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2005/002855

				101/011	10037 002033				
A.	A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ C22B11/04, 3/00, 7/00, B01D11/04								
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC									
B.	B. FIELDS SEARCHED								
Min	imum docum	entation searched (classification system	followed by cl	assification symbols)					
Int.Cl ⁷ C22B11/04, 3/00, 7/00, B01D11/04									
Doc	umentation s	earched other than minimum document	ation to the exte	ent that such documents are included in th	e fields searched				
				tsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2005				
	Kokai Ji	tsuyo Shinan Koho 197	1-2005 T o	oroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2005				
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)									
		Č	•	,					
C.	DOCUMEN	TS CONSIDERED TO BE RELEVAN	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·					
· · ·	TAXCOMISI	TO CONSTITUTE TO BE RELEVAN	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		1				
С	ategory*	Citation of document, with indi-	cation, where ap	propriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.				
	A		a Kikinzo	ku Kogyo Kabushiki	1-4				
		Kaisha),							
		30 January, 1996 (30	.01.96),						
		(Family: none)							
	A	JP 6-172882 A (Allie	ed Corp.)		1-4				
		21 June, 1994 (21.06		•					
		& US 4578250 A							
					<u> </u>				
$\overline{}$		<u></u>			l				
Ш	Further do	cuments are listed in the continuation o	f Box C.	See patent family annex.					
*	-	ories of cited documents:		"T" later document published after the into					
"A"		fining the general state of the art which is cular relevance	not considered	date and not in conflict with the applic the principle or theory underlying the i					
"E"		ation or patent but published on or after the	international	"X" document of particular relevance; the					
"L"	-	filing date document which may throw doubts on priority claim(s) or which is		considered novel or cannot be consi step when the document is taken alone					
-	cited to esta	blish the publication date of another cita		"Y" document of particular relevance; the					
special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means			or other means	considered to involve an inventive combined with one or more other such					
"P" document published prior to the international filing date but later than				being obvious to a person skilled in the					
	the priority d	ate claimed	"&" document member of the same patent	iamiiy					
Data	of the actua	completion of the international search	Date of mailing of the international sear	rch report					
26 May, 2005 (26.05.05)				14 June, 2005 (14.0					
Name and mailing address of the ISA/				Authorized officer					
Japanese Patent Office				Audionza onica					
-				C. http://boxes.com/mic-com					
Facs	imile No.	ratent provided by Si	ugnrue Mion, PL	Getata:∰evWeinghrue.com					

特許協力条約

PCT

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

(PC116 宋、PC1 茂則 43、44)								
出願人又は代理人 の書類記号 2004007152	今後の手続きについては、様式PCT/ISA/220 及び下記5を参照すること。							
国際出願番号 PCT/JP2005/002855	国際出願日 (日.月.年) 23.02.2005 (日.月.年) 27.02.2004							
出願人(氏名又は名称)								
独立行政法人産業技術総合研究所								
·								
国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。								
 この国際調査報告は、全部で2 ページである。								
 この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。								
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 「この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った(PCT規則23.1(b))。								
b. □ この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでいる(第 I 欄参照)。								
2. □ 請求の範囲の一部の調査ができない(第Ⅱ欄参照)。								
3. 「 発明の単一性が欠如している(第Ⅲ欄参照)。								
4. 発明の名称は 🔽 出願)	人が提出したものを承認する。							
□ 次に対	示すように国際調査機関が作成した。							
 5. 要約は	人が提出したものを承認する。							
国際調	関に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により 調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ 際調査機関に意見を提出することができる。							
6. 図面に関して a. 要約書とともに公表される図は、 第 図とする。 「 出願人が示したとおりである。								
Гщ	願人は図を示さなかったので、国際調査機関が選択した。							
本図は発明の特徴を一層よく表しているので、国際調査機関が選択した。								
b. 🔽 要約とともに公表される図はない。								
	受付							

様式PCT/ISA/210 (第1ページ) (2004年1月)

国際調査報告

発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))

11/0=4, Int.Cl.⁷ C 2 2 B 3/00, 7/00,B01D 11/04 0 0

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int.Cl.⁷ C 2 2 B 11/9=43/00, 7/00, B01D 11/04

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1922-1996年

日本国公開実用新案公報

1971-2005年

日本国実用新案登録公報

1996-2005年

日本国登録実用新案公報

1994-2005年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

胆浦オスレ釰みたわる女辞

し、							
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号					
A	JP 8-27527 A (田中貴金属工業株式会社) 1996.01.30 (ファミリーなし)	1-4					
A	JP 6-172882 A (アライド・コーポレーション) 1994.06.21 & US 4578250 A	1-4					

C欄の続きにも文献が列挙されている。

□ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す

「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの

「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用す る文献 (理由を付す)

「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

26.05.2005

国際調査報告の発送日

14, 6, 2005

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 特許庁審査官(権限のある職員)

4 K 8520

鈴木 正紀

電話番号 03-3581-1101 内線 3435